

2020年度 IBECの「建築環境・省エネルギー」関連講習会 予定一覧 2020年4月1日

一般財団法人建築環境・省エネルギー機構

※ 分類 A：建築物省エネ法関連 B：自立循環型住宅関連 C：CASBEE関連

| No. | 分類 | 名称 | 内容 | 講習時間 | 時期 | 開催地 | 定員 |
|-----|----|--|---|----------------------------|--|---|--|
| 1 | A | 4/13受付開始予定 | ①ZEH、LCCMの概念、②省エネ設備等の補助事業の要件、③外皮設計、設備選択上の留意点、等について解説する。R1年度LCCM住宅補助で明らかになったポイントを含む。 | 3h | 5/12 5/26 | 東京 東京 | 各35名 |
| | | 高性能省エネ住宅の設計講習 ーZEHからLCCM住宅へー（木造戸建） | | | | | |
| 2 | A | 受付中 | 「JISA2201 送風機による住宅等の気密性能試験方法」に基づく測定方法やその原理を習得する。講習後60分の筆記試験を実施する。 | 講習3h 試験1h | 5/14 5/22 5/28 6/4 6/10 6/18 6/26 7/3 | 名古屋 東京 仙台 岡山 札幌 福岡 大阪 東京 | 80名 80名 50名 50名 50名 50名 80名 80名 |
| | | 気密測定技能者養成講習・試験 | | | | | |
| 3 | B | 自立循環型住宅設計講習会 温暖地版 | テキスト「自立ガイドライン温暖地版」を使用。 自然エネルギー利用、設備及び新築省エネ効果評価を解説。 （自立Webプログラムを解説するコンテンツを追加） | 6h | 6月中旬以降調整中 | 東京 | 70名 |
| 4 | B | 自立循環型住宅設計講習会 改修版 | テキスト「自立ガイドライン改修版」を使用。 躯体改修設計と改修省エネ効果評価に加え設備と用途分解・顧客とのアプローチ絞った内容。 | 4h | 6月中旬以降調整中 | 東京 | 70名 |
| 5 | B | 住宅の断熱設計・施工の解説講習（効果シミュレーション付） | ①既存住宅の抱える問題点と住宅の健康性能、②改修による断熱水準と改修効果のシミュレーション、③断熱改修工法と施工上の障害、注意事項を説明。 | 3h | 5月 | 東京 | 40名 |
| 6 | A | 建築物省エネ法に基づく登録適合性判定員養成講習（考査あり） | 民間審査機関向け適判員養成講習（考査あり） IBEC「登録適合性判定員講習実施機関」として実施 | 講習 4h30m 考査 1h10m | 6～7月 | 東京 大阪 東京 | 各120名 |
| 7 | C | CASBEE建築評価員講習・試験 | CASBEE-建築（新築）の内容に基づき、評価基準と評価方法について解説（講習、試験同日実施） | 講習 4h10m 試験 1h40m | 6月 | 東京 大阪 | 130名 55名 |
| 8 | B | 自立循環型住宅設計講習会 集合住宅版 | 新作テキスト「自立ガイドライン集合住宅版」を使用。 自然エネルギー利用、設備及び新築省エネ効果評価を解説。 | 6h | 6月 | 東京 大阪 | 70名 60名 |
| 9 | A | 住宅外皮性能とエネルギー削減効果講習【具体例の演習付き】 | 木造住宅の設計プランに基づきエクセルの外皮計算シート入力を行う初心者向けの演習。 外皮性能の暖冷房1次エネルギーへの影響を事例で解説。 | 3.5h | 7月 10月 | 東京 東京 | 各20名 |
| 10 | A | 一歩上を目指す実務者向け用途別設備機器の省エネ対策と設計手法解説（徹底討議付き） | 省エネ効果の高い設備的手法の組み合わせ例示とその効果を、省エネ計算に携わりZEBや低炭素建築、BELS取得を目指す実務者向けに解説。 中級者を念頭に、試算内容に関する討議充実。（令和元年度と同じ内容） | 3h | 8月 | 東京 | 70名 |

上記は4月1日現在の状況・予定であり、講習開催の1～2ヶ月前に当機構のHPに詳細を掲載致します。【<http://www.ibec.or.jp/>】最新の募集状況もHPでご確認下さい。